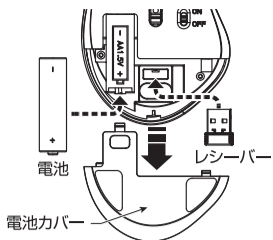


ご使用方法

1. レシーバーの収納/電池の取り付け方

- ①電池カバーを開きます。
- ②レシーバー(受信機)は、右図の位置に収納してください。
- ③電池は、⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- ④電池カバーを取り付けてください。



〈ご注意〉

※電池は消耗品です。電池の電圧が低下しますと、動作が悪くなりますので、あらかじめ予備を用意し、マウスの動作が悪いと感じたら、すぐに電池を交換してください。

2. 無線接続モードの説明

本製品は、3つの無線接続モードを用意していますので、Bluetooth接続のないパソコンと2台のBluetoothパソコンを切り替えて使用することが可能です。

本体電源がONの状態、無線接続モード切替ボタンを1回づつ押し、順番に接続モード指示灯が点灯し、対応する接続モードが選べます。

2.4GHzモード: Bluetoothに対応していないパソコンは、2.4GHzモードで接続できます。(パソコンにレシーバーの接続が必要です)

Bluetooth接続モード①: 1台目のBluetoothパソコンにBluetoothで接続できます。

Bluetooth接続モード②: 2台目のBluetoothパソコンにBluetoothで接続できます。

●2.4GHzモード指示灯が点灯した後、レシーバーをパソコンに挿入すると、マウスとパソコンとの接続は2.4GHz接続モードになります。

●Bluetooth接続モード①の指示灯が点灯した状態で、スイッチを離さずに長く(3秒間)押し、指示灯が点滅状態になったら、パソコンとBluetooth接続設定ができます。パソコンの設定画面で、本製品のBluetooth名称「BT5.2 Mouse」を選び接続します。接続が成功すると、指示灯の点滅状態が終了します。

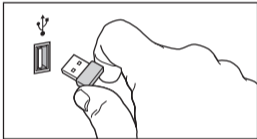
●同じ方法で、Bluetooth接続モード②もパソコンとBluetooth接続ができます。

3. その他のボタンの説明

- ON/OFFスイッチ:** マウス本体の電源を入(ON)/切(OFF)します。
- サイド横スクロール:** ExcelやWord、webブラウザで左右にスクロールします。※Office 2016以降のみに対応します。
- 進むボタン:** webブラウザで「進む」操作をします。
- 戻るボタン:** webブラウザで「戻る」操作をします。
- 分解能切替ボタン:** マウスの読み取り性能を調整することができます。800dpi→1200dpi→1600dpiの順に切り替わります。

4. パソコンとの接続

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- ②レシーバーをパソコンのUSBポートに正しい向きで挿入してください。
- ③マウス本体の電源をONにします。
- ④ドライバーが自動的にインストールされます。
- ⑤これでマウスが使用できるようになります。



〈ご注意〉

※USB-HUBを通して接続しますと使用できない場合があります。そのときは直接パソコンに接続してください。

■簡単セットアップ

レシーバーをパソコンのUSBポートに挿すだけで、利用を開始できます。ソフトウェアは不要です。

5. IDの再設定

製造段階で既に、マウスとレシーバーの間でIDが設定されていますのでIDを設定する必要はありません。ただし、何らかの電波障害などで動作に問題が生じた場合、以下の手順でIDを再設定してください。

- ①パソコンは起動したままで、レシーバーをパソコンから一度外してから、再度パソコンに挿し直してください。
- ②10秒以内にマウス本体の「右ボタン」と「ホイール/ボタン」を同時に押しください。「お知らせランプ/DPI切替ランプ」が点滅し、再設定が完了します。

6. 動作と省電力

■本製品は、マウスとレシーバー(受信機)の送受信に、2.4GHz帯の周波数を使用しています。動作可能距離は環境により異なります。磁性体(スチールデスクなど)の上では、約2mの距離で、非磁性体(木製の机など)の上では、約10mの距離で動作することが確認されています。

■本製品は電池で動作しますが、使用していないときは省電力となるように、3段階のスリープモードが設定されています。

- スリープモード1:** [動作をとめて約3秒後] マウスを動かすだけですぐに動作が再開します。
- スリープモード2:** [動作をとめて約1分後] マウスを動かすだけですぐに動作が再開します。
- スリープモード3:** [動作をとめておおよそ10分後] マウスの左右のクリックボタン、またはホイール/ボタンをクリックしますと、動作が再開します。

〈ご注意〉

※スリープモード3では、マウスを動かしてもマウスカーソルが動きませんが、故障ではありません。

7. 電池の交換

■電池交換時期のお知らせ

パソコンと接続した後、マウス使用中に任意のボタンを押すと「お知らせランプ/DPI切替ランプ」が点滅し、電池の交換時期をお知らせします。

■電池の交換

電池の向きが間違っていないか、再度確認してください。電池は必ず新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。

故障かな?と思ったら

■全く動作しない

以下の原因が考えられます。

- ・Bluetoothが正しくパソコンに接続されていない。→マウス本体の接続モードがBluetoothに設定されているかを確認してください。
- ・Bluetoothの設定ができない。→上記説明「2.無線接続モードの説明」のBluetooth接続方法を参照して、パソコンとBluetoothの接続を再設定してください。
- ・レシーバーとマウスのIDが合っていない。→マウス本体が2.4GHzモードになっているか、レシーバーが正しくパソコンに挿入されているかを確認してください。
- ・パソコンに認識されていない。→パソコンを再起動してください。
- ・パソコンのUSBポートが使用可能になっていない。→使用できるよう設定してください。(設定方法はパソコンメーカーにお尋ねください)

■時々マウスが動作しなくなる(10分程度使用していないと動作しなくなる) マウスは消費電力を抑えるために、動作をとめてから約10分でスリープモード3になります。このモードになると、マウスを動かしてもマウスカーソルは動きません。左ボタン・右ボタンまたはホイール/ボタンをクリックしてください。動作が再開されます。

■動作がおかしい

他の電波を発生する機器と混信している可能性があります。→「5.IDの再設定」を参照して、IDを再設定してください。

■動作が悪くなった

電池の残量が少なくなると「お知らせランプ/DPI切替ランプ」が点滅し、動作が悪くなります。

新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。

■電池を交換したら動かなくなった

レシーバーとマウスのIDが合っていない場合があります。「5.IDの再設定」を参照して、IDを再設定してください。また、電池の向きが間違っていないか、再度確認してください。電池は必ず新しい単3形アルカリ乾電池と交換してください。

※今までお使いのマウスで、そのマウスオリジナルのドライバーやユーティリティなどを設定してご使用の場合、あらかじめアンインストールしてください。当マウスが正常に動作しない場合があります。アンインストールの方法は、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。

※パソコンの機種、環境によっては、対応できない場合があります。

動作環境と仕様

動作環境	対応機種	USBポートを搭載(パソコン、タブレット)またはBluetooth5.2 HOGPIに対応した機種
	対応OS	Windows11/10/8.1/8、mac OS 10.12以降、Chrome OS Android7~10、iOS14、iPadOS14/13.4 ※Bluetoothのみ
仕様	Bluetooth適合規格	Bluetooth 5.2 Class2 / Profile:HOGPI(HID Over GATT Profile) (2台の使用機器にペアリング設定可)
	無線周波数	2.4GHz帯(2.402~2.480GHz)
	コネクタ(2.4GHzワイヤレス使用時)	USB Aタイプ ※2.4GHz接続の場合
	接続可能台数	3台 ※同時接続はできません。
	電波到達距離	磁性体(スチールデスクなど)の上で使用する場合:2m 非磁性体(木製の机など)の上で使用する場合:10m ※基本的なマウスの送受信動作距離は10mですが、使用環境によってはそれより短くなる場合があります。
	読み取り方式	Blue LED
	分解能	800/1200/1600dpi
ボタン数	7ボタン+2ホイール(標準スクロール、サイド横スクロール)	
外形寸法	マウス本体:(約)幅77×高さ45×奥行110mm レシーバー:(約)幅15×高さ6×奥行19mm	
本体質量	マウス本体:約80g / レシーバー:約2g	
動作時間	2.4GHz接続時:連続動作時間/約300時間、使用可能日数/約450日 Bluetooth接続時:連続動作時間/約330時間、使用可能日数/約500日 ※アルカリ乾電池使用時、1日8時間のパソコン作業で、マウス操作を5%行った場合。 ※環境(温度・電池性能)また自然放電などを考慮しない弊社の計算値であり保証値ではありません。	
梱包内容	マウス本体、レシーバー(2.4GHz受信機)、単3形アルカリ乾電池(動作確認用)1本、保証書付取扱説明書	

※仕様および外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

※BluetoothおよびBluetoothロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標で、当社はライセンスのもとで使用しています。

※本製品に記載の社名および製品名は一般に各社の商標または登録商標です。



無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ)本書のご提示がない場合
 - (ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷

- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ